



【平成29年度 全国安全週間スローガン】

組織で進める安全管理 みんなで取り組む安全活動
未来へつなげよう安全文化

～ 社長挨拶 ～

お疲れ様です。

今日は、真っ黒に日焼けした、協力会・社員の皆さんの元気な顔を見ることが出来て、嬉しく思います。命の尊さや重さは、人間誰でも同じです。先ほど黙祷をしましたが、先日の九州豪雨だけでなく、昨年の熊本地震や、労働災害で亡くなった全ての方に思いを巡らせました。事故や災害は、ある時突然起こります。しかし少なくとも、ここに居る人達が重篤災害に遭うという事は、絶対にあってはならないというのが、私の思いです。近頃は、現場災害や破損の件数は減っています。皆さんが安全意識を高く持ち、業務を行ってくださっている証拠だと思います。改めて、感謝しています。

今後も安全第一で業務を行って行くために、この場でしっかり安全について考え、実際に仕事をする時やハンドルを握る時の気づきの部分となればと思います。安全に対する意識を持続させる事は難しいですが、このような機会に、ふと立ち止まり、考える事が大事です。皆さん方は、家族や友人など、生きて行く中で色んな人と関わり、支え合って生きています。安全は、自分一人の事ではなく、周囲の人たちの為でもあります。そこに気付ける大人になってもらいたいと、心から思います。無事故・無災害で創業30周年を迎えられる様、これからも皆さんと一緒に色々なことに挑戦していきたいと思っておりますので、今日は短時間ですが、登壇者の話を集中して聞き、真剣に安全について考える時間として行きましょう。
「ご安全に！」



平成29年7月8日(土) 於：久留米地域職業訓練センター





【開会のあいさつ】
工務部 中村部長



【安全衛生管理について・目標達成状況報告について】

総括安全衛生管理者 三小田部長

三小田部長からは、資料3ページ「平成29年度安全衛生管理計画書」に基づき、昨年11月より始まった、今年度の取り組みの計画について話がありました。
また、資料5ページ「平成29年度安全目標の達成状況」については、3番の「全災害（熱中症除く）を50%削減」が、現状であと1件でも災害が起こると目標達成できない状況となる、との報告でした。このまま災害を発生させず、目標達成を目指して行きましょう！

【安全推進活動】
工務部 木須係長



安全推進活動では、木須係長が登壇し、熱中症、現場災害・休業災害の統計、現場破損の統計について、キューセツの現状について話がありました。資料からの分析を基に、今後災防協などで、災害や破損防止の対策について話し合う機会を設けて行くことを、全員で再確認する機会となりました。

また、交通事故・違反の分類では、業務中は携帯電話（使用・保持）についての違反が毎年多く、そのことから、木須係長の話の後には、「危険！自動車運転中のスマホ」（DVD）を視聴しました。
運転中の携帯電話使用により、注意力が低下し、重大事に繋がる可能性もありますので、今後は更に注意してハンドルを握って行きましょう。



安全表彰



協会の部



協会の部

社員の部



社員の部



【新入社員・新入会員・新加入・実習生紹介】



入社3名、協会2名、専属人工1名
実習生6名 合計17名を紹介



【新入社員代表挨拶】

【安全宣言】



【閉会のあいさつ】安全衛生協会会長



【ゼロ災唱和】

ポスター設営中



看板設営中



資料セッティング完了！



開場前の受付



準備風景